

ホタテガイ養殖管理情報

青森県

青森地方水産業改良普及所
むつ水産事務所
水産振興課

1分5厘で稚貝採取する場合は西湾で今週から、東湾の早い地区で来週から

1 各地採苗器への付着状況

7月25日～26日に行った第2回全湾臨時付着稚貝調査の結果は、図1、2および別表のとおりです。

ホタテガイ稚貝の平均殻長は、袋替えや間引きをしないものでは西湾で4.88mm、東湾で3.34mm、袋替えや間引きをしたものでは西湾で5.61mm、東湾で3.32mmでした。

1分5厘のフルイで採取可能な目安となる殻長4mm以上の稚貝は、袋替えや間引きをしないものでは西湾で66.1%、東湾で13.1%、袋替えや間引きをしたものでは西湾で84.1%、東湾で26.7%でした。

2分のフルイで採取可能な殻長6mm以上の稚貝は、袋替えや間引きをしないものでは西湾で30.7%、東湾で1.0%、袋替えや間引きをしたものでは西湾で43.2%、東湾で3.1%でした。

2 海況

7月21日～25日の陸奥湾の水温は、平舘ブイ12.6～19.3℃、青森ブイ12.8～20.3℃、東湾ブイ11.5～20.1℃でした。半旬別平均水温を平年と比べると、平舘ブイの1m層および15m層で「平年並み」、30m層で「かなり低め」、底層で「はなはだ低め」、青森ブイの1m層で「平年並み」、15m層で「やや低め」、30m層で「はなはだ低め」、底層で「かなり低め」、東湾ブイの1m層、30m層および底層で「平年並み」、15m層で「やや高め」となっています。

3 今後の見込み

稚貝の大きさから判断して、**1分5厘で稚貝採取する場合は、西湾では今週から、東湾では早い地区で来週からできますが、2分で採取する場合は、さらに1～2週間遅れになる見込みです。**ただし、付着数や袋替え、間引きの時期によって成長に差があるので、稚貝の成育状況を見ながら作業を進めてください。

4 稚貝採取時の注意事項

*稚貝を大切に扱きましょう。

○作業は**早朝の涼しい時間帯**に行い、タライや水槽の水温が上がらないように、シート等で**直射日光を防ぎ**ましょう。

○タライや水槽の水は出来るだけ深い水深帯から汲み上げ、かけ流しにしましょう。かけ流しにできない人は、タライの海水を頻繁に交換してください。かけ流しまたは海水の交換がないと**水温上昇および酸欠で稚貝が死ぬか、または後遺症が残ることがあります。**

○稚貝は、海水温が26℃を超えるとへい死する恐れがあります。海水温を計って、**26℃を超す日は稚貝採取をしないでください。**

○**稚貝は乾燥にも弱い**ので、手早く作業を行いましょう。

*適正保有数、適正収容数を守りましょう。

○**稚貝採取では決められた保有数を守り**ましょう。

○**パールネット1段当たりの収容数を適正に**しましょう。

*採取後の管理に気をつけましょう。

○採取後の稚貝が足糸でネットに付着しているかどうか見ながら作業を進めましょう。

○水深が浅いほど水温は高く、潮も速いので、**採取後は施設を中層以深に沈め**ましょう。また、立ちきり(土俵)やオモリをつけて、**施設やネットを安定させ**ましょう。

○採取後も一部の採苗器を残しておきましょう。

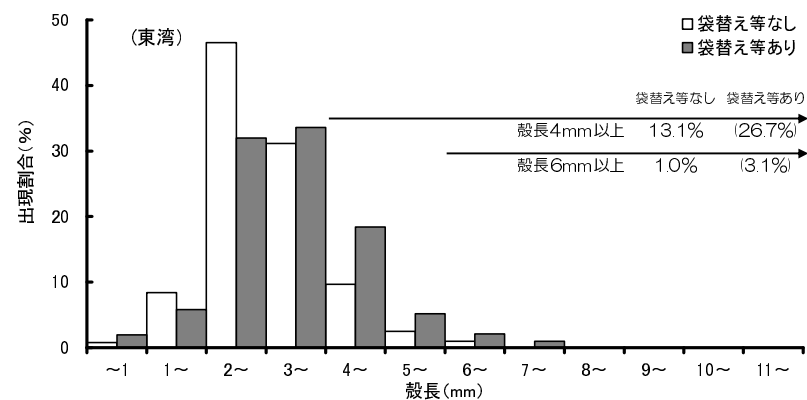
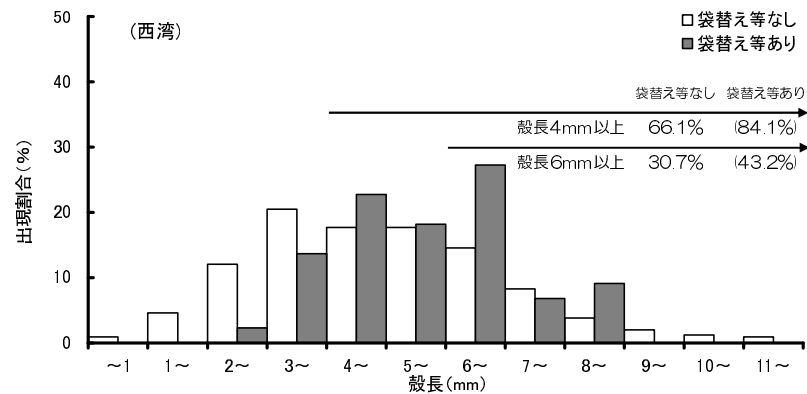


図1 ホタテガイ付着稚貝の殻長組成

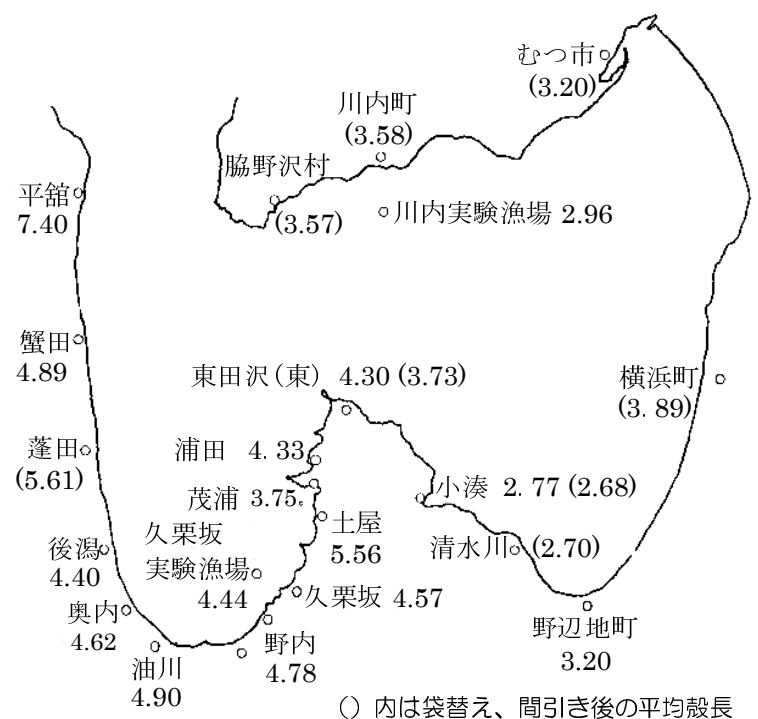


図2 調査地点毎の平均殻長[単位: mm]

